

様式第2号 (第3条関係)

平成30年1月30日

篠山市議会議長 様

会派名 高 志 会
代表者名 木 戸 貞 一
又は会派無所属議員の氏名



政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

1. 活動の種類: 視察調査 ・ 研修 ・ 広報広聴活動
その他 ()
2. 活動期間: 平成29年12月25日 (月)
3. 場 所: 赤穂市
4. 活 動 者: 木戸貞一・恒田正美 2名
5. 活動の概要: 別紙
6. 考 察: 別紙
7. 活動に要した費用:

費目	詳細	金額	備考
調査旅費	燃料代 距離往復 242,4 km ÷ 燃費010 km × 0135 円	3,273	日産ラフェスタ
	通行料往復	6,440	

「市民要望実現のための署名活動の在り方と取り扱い方」

に係る視察報告書

日 程：平成29年12月25日（月）

場 所：兵庫県赤穂市役所

出席者：末井善生氏（赤穂市 建設経済部 産業観光課長）、笠原裕之氏（赤穂市 建設経済部 官業観光課 観光係 係長）、恒田正美、木戸貞一

■視察の目的

篠山市では、先般、市名変更を要望する署名が市と市議会に提出された。署名数は8,439筆で、人口約4万人のまちとしては大規模な署名である。

この署名の扱いについては、高志会の議会代表質問（2017年12月）に対して、「大変重いと考える」「1万人を超える署名となった場合は（市名変更のための）意を決する数ともいえる」という市長答弁があった。

高志会では、署名は一定の民意を表すもので市民意見として重く受け止める必要があると考えているが、直接請求と違い署名の精査等がない中、署名の数に対する受け止め方には検討が必要であると考えている。

一方、篠山市議会会派「清新の会」の代表質問（2017年12月）では、「署名すべてに目を通して、記者の言いたかったことを理解しました。署名とは自筆でなければならないのです」と署名に対する見解を述べ、広報に載せるなどの行為については情報の正確性の精査が必要との指摘もある。

住民要望を実現するための署名活動については、各自治体で様々な形で行われている。今回は赤穂市が実施された忠臣蔵の大河ドラマ実現に向けた署名活動を調査し、署名の効果や意義について考える。また、他市事例調査も踏まえて、今後市民活動として行う署名活動の在り方、扱い方について研究する。

「赤穂市では、平成29年度より忠臣蔵の大河ドラマを実現すべく関連自治体で署名活動を開始し、本年8月に7万筆を超える署名をNHKに提出された。」

■視察の内容

- ・赤穂市役所で聞き取り調査（別添資料参照）

■考察

「赤穂市の事例から」

- ・赤穂市は、2020年に忠臣蔵の大河ドラマ実現を目指している。実現のために昨年度は義士親善友好都市としてNHKに実現に向けた要望活動を展開し、本年度は加えて署名活動を行ったものである。
- ・署名については、全国の義士親善友好都市に投げかけたが全ての都市が賛同したわけではなかった。篠山市も友好都市に入っているが、趣旨に賛同するが明智光秀関連の大河ドラマ実現を目指しているため今回は署名活動を行わないという回答があったということであった。
- ・大河ドラマ実現に向けた活動は、NHKは影響力があり、インバウンドへの効果も期待しているということであった。
- ・若い人には忠臣蔵が知られておらず、物語を知ってもらうことが大切と考えている、また、海外からの観光客には侍文化は魅力的に見えるということであった。
- ・署名については、住民の関心は高くなく、結果として自治会にお願いして署名を集めたということであった。個人情報になるということで署名を拒否する自治会もあった。
- ・最終的には、赤穂市内在住者だけで2万人を超える署名が集まり、今後の市民の盛り上がりをも高める効果もあると期待しているとのことであった。
- ・NHKへの要望活動については、NHKへは他にも同じような要望が多くあり、署名についても何十万筆もあるものもあるということであった。署名が大河ドラマ実現に大きな影響を及ぼすものではないということであった。
- ・以上を踏まえると、署名は市民要望実現や実現に向けた機運の盛り上げのための一つの手段であり、今後の活動が盛り上がっていくことを願うところである。
- ・署名は一定の民意であり、民意を受け止めた相応の活動が市には求められるものと考えられる。今回、署名の精査はされていないが、こういった署名に関しては署名数で物事が決まるわけではなく、一定の民意という受け止め方であるので特に精査の必要がないのは理解できる。一方で、署名数に対して市民の関心がそれほど高くないという現実があることも分かった。
- ・その他、他市の署名活動についていくつかの自治体に電話調査したが、署名の精査は特に行っていないという回答であり、通常、直接請求でない署名については、署名の数を問題にしていないため精査しないのが一般的であることがわかった。

◇署名は住民要望を実現するための大きな推進力となるものであるが、賛否が分かれる事案に対する署名はどのように扱えばいいのだろうか。これについて、沖縄県石垣市で事例があったので電話調査した。

「石垣市の事例から」

- ・ 沖縄県石垣市では、陸上自衛隊配備計画を巡り市民に賛否が起こっており、本年9月に配備反対の署名約1万4千筆が市へ提出された。この署名をめぐり、市が重要な事案であるという理由から署名の精査を始めたことがニュースとなっている。

.....

政府の沖縄県・石垣島への陸上自衛隊配備計画をめぐり、市民団体が石垣市に提出した約1万4千筆の反対署名のうち、同一人物による重複記載が1千筆以上あったことが分かった。市は12月4日開会予定の市議会定例会に向けて選挙人名簿との照合などによる「精査」を進めており、“粉飾”の反対署名はさらに拡大しそうだ。

反対署名活動を行ったのは「石垣島に軍事基地をつくらせない市民連絡会」。9月に署名1万4022筆を中山義隆市長に提出した。「署名者数」は有権者の約36%に当たる。

石垣市は「市長が陸自受け入れの是非を最終判断するうえで署名の実数を確定するのは重要だ」として23日までに重複記載のチェック作業を終えた。市総務課によると、2重～6重にだぶった署名も確認された。

趣旨を十分に説明されずに署名したり、家族が勝手に署名したりした市民も相当数に上るとみられる。市には、陸自配備推進派の市民らから「自分の署名が入っていないか調べてほしい」などという問い合わせも相次いでいるという。

(産経ニュース 2017.11.23)

-
- ・ 石垣市に電話調査したところ、現在総務部職員4名で時間のある時に署名を精査しているとの回答があった。
 - ・ 選挙管理委員会に説明し、特別に選挙人名簿を借り精査しており、12月下旬時点で、現在2千筆まで確認作業が進んでいるとのことであった。年度内に作業を終えたい意向であり、今のペースだと最終的には有効署名は8千筆程になると予測しているとのことであった。
 - ・ 一方で、署名提出者は、提出時点で既に署名を精査しないように要望していたとのことで、賛否の分かれる事案に関する署名の在り方の難しさを感じた。

石垣島に軍事基地をつくらせない市民連絡会（共同代表・上原秀政氏など）は23日、市内登野城の事務所で会見を開き、石垣市が進めている陸自配備反対署名の精査の中止を改めて求めた。今後、重複を除いた実数で、当初の目標1万5千筆の署名を目指す。

会見は同連絡会が石垣市に提出した署名精査中止の申し入れに対する市の回答に反論するもの。石垣市は20日に回答文を提出している。

(八重山日報 24日 11月 2017)

「篠山市の市名変更要望の署名を考える」

- ・今回提出された署名については8千筆を超えるもので民意として重いと考えている。
- ・但し、市名変更については賛否が分かれており、署名が反対意見に圧力をかけるものとなつてはならない。民主主義は最終的には多数決で決するが、それまでの議論や意見交換が大切で、その過程を阻害することはしてはならないものとする。
- ・賛否の分かれる事案に対する署名の扱いについては、石垣市の事例からも細心の注意を払わないと市民を二分する結果になることが分かる。
- ・その点について、今回、篠山市は市広報に署名に関する記事を掲載したが、情報の発信には注意を払う必要があったとも考える。
- ・今回、高志会では12月議会の代表質問において、この署名について、重複やノノ字点を用いたものが多くあったことを確認した。
- ・追記するが、今回の署名内容の確認はあくまで議会代表質問で高志会が署名に関して質問した内容の確認及び賛否が分かれる署名の扱い方、そして署名自体の在り方について総合的に考えた上で行ったものであり、重複等があるため署名を無効と考えるものではない。署名自体は大きな民意として捉えられるべきである。しかし、同一筆跡で複数署名されたものが多いことは、市民に署名とは何かの理解が浸透していない可能性もあり、今後考えていくべき課題であるように感じる。

「今後の署名活動について考える」

- ・署名活動については、基本的に住民の意思を示すものであり通常、内容を精査する必要はないと考える。
- ・特に、署名活動の意欲を妨げないように配慮する必要もある。
- ・一方で、市名変更要望の署名については、住所に携帯アドレスが書かれたものや複数名が同一の事業所住所となっているもの、ノノ字点を用いているもの、同じ筆跡で複数名署名があるもの等、せつかくの署名が無効になってしまうものも多く見られた。
- ・これが直接請求を求める署名であった場合、自筆以外の署名は無効となり、署名を集めた方、署名された方の思いを無駄にしてしまうことになってしまう。
- ・今回の署名を通じて、今後、署名の在り方については市民への周知・啓発が必要かもしれないと感じた。